

WEB開催

入院と「暮らし」をつなぐ 移行支援と理学療法の捉え方

2026

1/24(土)

15:00-17:00



－ 講師 －

畿央大学
健康科学部 理学療法学科

准教授 石垣 智也 氏

急性期・回復期・生活期と病期に応じて理学療法士の役割は変化しますが、最終的な目的は対象者の生活の質を高めることで共通しています。入院から在宅へ移行する際、送る側と受ける側が「暮らし」を共通の視点で捉えていなければ、効果的な支援に結びつきません。本研修会では「暮らし」を地域理学療法の視点から捉え、移行支援に必要な視点やエビデンスについて、実践的な解釈を交えてお伝えします。ご多用中とは存じますが、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

協会HPよりお申し込みください(セミナー番号：151929)

お問い合わせ：chuokensyu.akita@gmail.com

秋田大学医学部附属病院 高橋裕介